

第 416 回生命科学セミナーのお知らせ

下記の通り生命科学セミナー(統合生命科学研究科セミナー)が開催されますので、教員・院生・学生を問わず、多数ご参加下さい。

記

日時: 2021年5月20日(木) 17:30~19:00

場所: 広島大学 総合科学部 第一会議室

演題: 植物の低リンストレス応答戦略の分子機構

演者: 和崎 淳 氏

(広島大学・統合生命科学研究科・教授)

《 講演要旨 》

植物は環境ストレスに対してさまざまな適応戦略を有している。本セミナーでは、植物の多量必須元素の一つであるリンが不足することに対する適応戦略を取り上げる。

土壌中に存在するリンは難溶性化合物もしくは有機化合物であることが多く、生物にとっては極めて利用しにくい。この状況に対して、植物は根から有機酸を分泌して難溶性化合物を可溶化したり、ホスファターゼを分泌して有機化合物を分解したりして吸収する。また、一旦体内に取り込んだリンの有効活用を行う戦略も有している。演者らは、低リンストレス適応戦略のうち、分泌性ホスファターゼと有機酸トランスポーターの機能によるリン吸収と、膜脂質組成の改編によるリンの有効利用のしくみの解明に取り組んでいる。近年の低リン適応の分子制御機構に関する研究進展を含めて話題提供したい。

責任者 統合生命科学研究科・佐藤明子(内線 6507)

(注) 本セミナーは、統合生命科学研究科セミナーとして、プログラム共同セミナーの対象です。

【共催】次世代を救う広大発 Green Revolution を創出する植物研究拠点